

巡視船なんりゆう粉末消火訓練

平成24年2月6日(月)、海南海上保安署巡視船「なんりゆう」は、粉末消火剤による消火訓練を実施しました。

当日は、生憎の曇天でしたが、粉末放水銃から虚空に放たれた消火剤が一瞬で「なんりゆう」船体(全長27メートル)を遙かに超えるほど拡散する様は、まるで天上に昇る龍のようにも見え、船齢40年を数えてもなお現役として管内の防災を担う頼もしさを感じさせました。

辰年の今年、「なんりゆう」から昇る「龍」が災害から住民の安全・安心を守ってくれるものと期待しています。



